



小林 様 邸（山形県山形市）

**底冷えする山形盆地の冬もぽかぽか！
一つ屋根の下で親子二世帯どちらのご家族も快適生活！
太陽光発電システム+オール電化で家計も大助かり。**

改築



【住まいのご紹介】

■所在地／山形県山形市

■床暖房面積／約45㎡（27畳）

東北四大祭りの一つ、花笠祭りと、さくらんぼを始めとする“フルーツ王国”として名高い山形県の県庁所在地、山形市の中心部に近い住宅街にあるお宅です。息子さんの結婚を機に二世帯住宅にリフォームし、これにあわせて床暖房を採用。エコヌクール2台で1階・2階それぞれを床暖房しています。

1階でご主人の家族、2階で息子さん夫婦がそれぞれ生活しています。

外気温度条件

山形県山形市
(アメダス観測地点)

◎最低外気温度 -6.7℃

◎設計外気温度 -4.0℃(12～3月のTAC2.5にて設定)

※外気温度はいずれも拡張アメダス標準気象データ(1995-2000)による

床暖房面積

約45㎡

主な採用機種

本 体：エコヌクールピコ40 2セット(室外ユニットは凍結防止ヒーター付)

床暖房用パネル：根太上設置タイプ 35枚(VPH-20M6 11枚、VPH-15M6 5枚、VPH-10M6 8枚、VPH-10L6 2枚、VPH-5L6 4枚、VPH-S9T4 3枚、VPH-S8S5 2枚)

リモコン：6台

その他：ヘッダー、配管部材等



生活メインゾーンには全て敷設



1階ではご主人の家族が生活



1階玄関



2階では息子さん夫婦が生活



2階キッチンの仕上材はおしゃれなタイル(床暖房用)



ワンちゃんも
快適床暖房で大喜び!

※タイトルベースに(財)日本ファッショ協会推奨のエコ・グリーンを使用。

エコヌクールの情報はこれから

<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/works/nakatsugawa/econucool/>

三菱電機株式会社 中津川製作所 ハウジング営業課

設計・施工に関する情報



お客様兼施工ご担当者様に聞きました（小林様）

ご主人様は三菱温水暖房システム施工認定店の有限会社サンワ機器様(ID307)に勤務され、今回の床暖房の施工をご自分で担当されました。

●採用の経緯は？

二世帯住宅へのリフォームを機に1階、2階共に採用しました。ヒートポンプ式温水床暖房は他社も含め自分で扱って、その特長も知っており、太陽光発電システム+オール電化のメリットを考え、必然的に方式が決まりました。

●エコヌクール採用の決め手は？

敷設面積にこだわり、リビング、キッチンはもちろん、脱衣所、洗面所、トイレ、玄関、廊下など生活の中心となる空間は全て敷設しました。生活空間での温度差発生は是非とも避けたかったです。大面積の暖房にはやはりエコヌクールが最適と考えました。ハードパネルの信頼性も採用を後押ししましたね。

●使用後の感想は？

リフォームすれば、断熱性能がやや不足することは事前にわかっていました。これを踏まえ24時間運転(不在時はタイマーで「ひかえめ」運転)しており、暖房感には十分満足しています。

ここで一言

普段の生活空間はできる限りたくさんの敷設をお勧めしますね。
室内の寒暖差は不快ですし、後悔しますよ。後からでは対応しにくいですからね。

